

フィデューシャリー・デューティー宣言 (2023/9/15 梶井駿介)

私、梶井駿介は、顧客が投資やお金に関するリテラシーを高め、その知識を基に幸せな人生の指針を築くことをサポートすることを目指しています。この目的を実現するため、私は情報やアドバイスおよび投資家同士が情報を共有し合うコミュニケーションの場を提供しています。

この宣言は、ホームページに掲載し金融庁へ届け出ることによって顧客が見られるようにします。この宣言は、内外の環境の変化にともなって適切に見直されるものとします。

【顧客の最善の利益の追求】

顧客それぞれに適した利益は一人ひとり異なります。そのため、顧客自身が金融商品の理解やリスクを正しく認識することが先決となります。私の役割は、顧客が自らの状況を深く理解することの重要性を感じ取る手助けをし、その理解を基に適切な方向へと導くことです。その上で、各顧客のニーズに合わせた情報を提供し、彼らが独自の判断を下すことをサポートするのが、私の「顧客の最善の利益の追求」の方法です。

【利益相反の適切な管理】

利益相反を避けるため、私は顧客の利益を最優先に考え、真実の情報を提供します。この情報提供の際、私はそれが別の利益(例: 販売手数料や成果報酬)を目的とするものでないことを保証します。また、私は投資助言業者として、金融商品の販売や仲介は一切行わない立場を取ります。そのため、私が顧客に提案する商品は、特定の販売業者に依存せず、顧客の利益を最優先に選定されたものとなります。

【手数料等の明確化】

私は投資助言業者として、サービスの対価として当会への入会金、年額・月額費用、面談に関する時間手数料、および個別銘柄の相談手数料をいただきます。こちらの手数は、私の提供する相談に関連するもので、金融事業者からの販売手数料等は一切含まれていません。手数料の詳細については、わかりやすくホームページ等に公開します。

【重要な情報の分かりやすい提供】

私は顧客への情報提供を透明に行うため、当社のホームページに手数料やリスクなどの必要な情報を明確に掲載します。もし顧客からの問い合わせがあれば、それに真摯に対応し回答いたします。推奨する金融商品やサービスに関しては、その良い点だけでなく背後にあるリスクもしっかりと説明します。そして、最終的な投資判断は顧客自身の責任であることを強調し、正確な情報を基にした判断を促します。

【顧客にふさわしいサービスの提供】

私の最大の目標は、顧客である投資家が自らの投資指針を策定することを支援することです。この目標を実現するためには、顧客が自身の投資に関する考えを明確にするための質問を提供し、それに基づいて適切な専門知識を提供することが重要です。しかし、投資指針が顧客にふさわしいかどうかは、顧客の物質的・精神的背景によって変わるため、一つの答えに固執すること

はありません。この投資指針を見つけ出すプロセスこそが、私たちが提供する最大の価値だと考えます。

【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】

私はつばめ投資顧問の代表として、常に従業員に「フィディーシャリー・デューティー宣言」の重要性とここに書かれている原則を伝える責任があります。私たちのミッションは、顧客の利益を最優先すること、すなわち顧客に理解を促すことです。外部が主催するコンプライアンス研修などにも積極的に参加し、日々のディスカッションを通じて、顧客の利益を最前線に置く姿勢を継続的に養います。